

# 大京町 納涼踊り大会

地域の夏の風物詩の納涼踊り！

未だに終息が見えない新型コロナウイルス感染症ですが、8月27日（土）及び28日（日）に大京町公園で納涼踊り大会を開催いたしました。今回は、大京町商店会が主催し、町会の全面協力を受け実施いたしました。多くの方が集まり納涼踊りを楽しみました。

## 1 開催への道のり

感染者が高止まりで推移している中、他町会の動向などを参考に以下の点について検討を重ねました。

- ①3年間に亘り、行事のほとんどが中止となり、諦めに似たムードが広まる中、町内の融和・友好ムードを高めるきっかけを作りたい。
- ②町内には、再開発の大型マンションが建設され、新しい住民と既住民との交流機会を作りたい。
- ③イベント開催時における基本的感染対策を講じながらの実施が求められている。

これらを総合的に判断して、開催にこぎつけました。

## 2 開催時におけるコロナ等の感染予防

- ①会場となる公園の入り口を1カ所にして受付を設け、来場者すべてに検温とアルコール消毒に協力してもらいました。また、踊り手も見学者もマスクの着用を義務付けました。
- ②会場内の飲食は、中止とし、子どもたちに配布したお菓子は家に持ち帰って食べてもらいました。
- ③町会の清掃衛生部員をはじめとする町会役員が会場内を随時巡回して、感染予防策の励行、会場内の安全と清掃を心がけました。



大京町町会の皆さん

## 3 主催者より

参加者数は、2日間でのべ1,000人。初日より2日目の日曜日の方が多く、踊りの輪も三重となり、まさに老若男女が一堂に会した賑わいでした。

ただ今年は、屋台等の出店がなかったため、『花より団子』派は、物足りなかったかも知れません。

他町会からも多くの方が来場され、大会の盛況さに賛美と祝辞をいただきました。

大会は夜8時半に及びましたが、騒音などに関する苦情もなく、久しぶりの納涼踊り大会を多くの方に楽しんでいただきました。



檯上で挨拶する富田町会長